

宮崎県南部信用組合

半期REPORT 2017

平成29年度上半期経営情報
(平成29年9月末現在)

経営情報(半期情報の開示について)

皆様には、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。
この度、平成29年度上半期(平成29年4月1日～平成29年9月30日まで)の経営概況をまとめましたので、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

宮崎県南部信用組合は、地域の皆さまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

平成29年11月
宮崎県南部信用組合
理事長 松本健二

◆貸借対照表

(単位:千円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末		平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
現金・預け金	4,608,212	4,824,305	預 金 ・ 積 金	9,257,703	9,220,026
有 価 証 券	24,580	224,580	借 用 金	-	300,000
貸 出 金	4,889,036	4,785,007	そ の 他 負 債	10,001	12,997
そ の 他 資 産	83,646	88,174	引 当 金	43,428	43,238
有 形 固 定 資 産	120,743	121,846	債 務 保 証	7,426	7,589
無 形 固 定 資 産	1,631	1,631	負 債 の 部 合 計	9,318,560	9,583,852
債 務 保 証 見 返	7,462	7,589	出 資 金	218,114	216,201
貸 倒 引 当 金	△ 79,888	△ 111,946	資 本 剰 余 金	100,000	100,000
(うち個別貸倒引当金)	△ 61,498	△ 98,776	利 益 剰 余 金	18,713	41,134
			組 合 員 勘 定 合 計	336,827	357,335
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	-
			純 資 産 の 部 合 計	336,827	357,335
資 産 の 部 合 計	9,655,388	9,941,187	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,655,388	9,941,187

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
経 常 収 益	125,686	183,320
資金運用収益	86,281	163,177
役務取引等収益	4,504	8,918
その他業務収益	1,367	5,924
その他経常収益	33,532	5,300
経 常 費 用	147,567	223,286
資金調達費用	2,343	4,500
役務取引等費用	21,042	42,037
その他業務費用	34	6
一般貸倒引当金繰入額	-	△ 1,134
経 常 費	73,897	153,847
その他経常費用	50,250	22,894
経 常 利 益	△ 21,881	△ 39,966
特 別 利 益	-	14
特 別 損 失	-	-
税引前当期純利益	△ 21,881	△ 39,951
法人税、住民税及び事業税	539	802
当 期 純 利 益	△ 22,420	△ 40,754
繰越金(当期首残高)	-	-
当 期 未 処 分 剰 余 金	△ 22,420	△ 40,754

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆自己資本比率の構成

(単位:千円、%)

項 目	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
出資及び資本剰余金	318,114	316,201
利 益 剰 余 金	18,713	41,134
外部流出予定額(△)	-	-
一般貸倒引当金コア資本算入額	18,390	13,170
コア資本にかかる基礎項目の額	355,217	370,505
コア資本にかかる調整項目の額	-	-
自己資本の額	355,217	370,505
資産オン・バランス項目	4,633,769	4,514,296
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	▲ 30,045	▲ 30,044
オフ・バランス等取引項目	6,677	6,823
信用リスク・アセット額の合計額	4,640,446	4,521,119
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	271,521	271,521
リスク・アセット等の額の合計額	4,911,968	4,792,641
自己資本比率	7.23	7.73

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:千円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	〈参考〉平成29年度3月末	106,678	1,378	105,300	106,678	100.0
	平成29年度9月末	84,512	23,013	61,498	84,512	100.0
危険債権	〈参考〉平成29年度3月末	141	141	0	141	100.0
	平成29年度9月末	2,123	2,123	0	2,123	100.0
要管理債権	〈参考〉平成29年度3月末	4,044	1,335	81	1,417	35.0
	平成29年度9月末	138	0	0	0	0.0
不良債権計	〈参考〉平成29年度3月末	110,865	2,856	98,857	101,714	91.7
	平成29年度9月末	86,774	25,136	61,498	86,635	99.8
正常債権	〈参考〉平成29年度3月末	4,689,720				
	平成29年度9月末	4,817,703				
合 計	〈参考〉平成29年度3月末	4,800,585				
	平成29年度9月末	4,904,477				

(注)平成29年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成29年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

〈平成29年9月末の算出方法〉

- 1.債務者区分については原則として平成29年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事業ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
- 5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。



「道の駅なんごう」

◆自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
自己資本比率	7.23	7.73

◆預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区分	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
預金残高	9,257,703	9,220,026
貸出金残高	4,889,036	4,785,007

◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:千円、%)

業種別	平成29年9月末		〈参考〉平成29年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	97,150	2.0	100,203	2.1
農業・林業	55,818	1.1	56,567	1.2
漁業	17,064	0.3	24,413	0.5
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	92,132	1.9	78,868	1.6
電気・ガス・熱供給・水道業	326,836	6.7	270,755	5.7
情報通信業	—	—	—	—
運輸業・郵便業	8,257	0.2	9,076	0.2
卸売業・小売業	277,837	5.7	280,238	5.9
金融業・保険業	20,000	0.4	20,000	0.4
不動産業	531,243	10.9	459,250	9.6
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	954	0.0	1,140	0.0
宿泊業	1,180	0.0	51,020	1.1
飲食業	61,053	1.2	63,583	1.3
生活関連サービス業・娯楽業	137,672	2.8	115,611	2.4
教育・学習支援業	—	—	—	—
医療・福祉	86,070	1.8	91,174	1.9
その他のサービス	142,694	2.9	150,812	3.2
その他の産業	12,960	0.3	13,297	0.3
小計	1,868,925	38.2	1,786,012	37.3
地方公共団体	579,313	11.8	617,286	12.9
個人(住宅・消費・納税資金等)	2,440,797	49.9	2,381,708	49.8
合計	4,889,036	100.0	4,785,007	100.0

◆損益の状況

(単位:千円)

区分	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
業務純益	▲ 5,164	▲ 21,238
経常利益	▲ 21,881	▲ 39,966
当期純利益	▲ 22,420	▲ 40,754

◆有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成29年9月末					〈参考〉平成29年3月末				
	貸借対照表 計上額	時価	差額		貸借対照表 計上額	時価	差額		うち益	うち損
			うち益	うち損			うち益	うち損		
社債	—	—	—	—	200,000	199,900	▲100	—	—	100
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	200,000	199,900	▲100	—	—	100

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成29年9月末					〈参考〉平成29年3月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額		うち益	うち損
			うち益	うち損			うち益	うち損		
株式	24,580	24,580	—	—	24,580	24,580	—	—	—	—
債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	24,580	24,580	—	—	24,580	24,580	—	—	—	—

◆地域貢献活動

■融資を通じた地域貢献の状況

※当組合は地域貢献活動として、当組合営業エリアに居住する個人の方への生活環境の向上に必要な資金の支援及び事業を営む中小零細事業者(法人・個人)の方への事業応援資金の支援を積極的に行っています。

◎貸出先数・件数・金額

項目	平成29年 9月末	〈参考〉 平成29年3月末
	貸出先数(先)	1,063
貸出件数(件)	1,618	1,596
貸出金残高(千円)	4,889,036	4,785,007

◎融資制度等の利用状況

種類	平成29年9月末		〈参考〉平成29年3月末	
	件数(件)	残高(千円)	件数(件)	残高(千円)
宮崎県融資制度	8	14,783	9	17,213
日南・串間市融資制度	34	70,733	33	66,286
商工会議所・商工会	3	13,892	2	13,567
保証機関	32	41,491	33	42,611

◎貸出先の主な内容

貸出金	使 途	平成29年9月末		〈参考〉平成29年3月末	
		件数(件)	残高(千円)	件数(件)	残高(千円)
事業者	運転資金	113	1,031,050	118	1,042,810
	設備資金	111	1,336,289	107	1,296,590
個人	住宅資金	203	1,328,821	199	1,313,249
	消費資金	1,171	1,097,837	1,147	1,028,042
その他		20	95,039	25	104,316

トピックス

「しんくみピーターパンカード」利用代金に係る寄付金贈呈式



29年度上期「しんくみピーターパンカード」利用代金に係る寄付金を青少年の健全育成を目的として「社会福祉法人森と風の郷 四季の森こども園」（伊豆元紀伊子園長）に贈呈いたしました。

「しんくみピーターパンカード」とは？

「しんくみピーターパンカード」は、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

「しんくみピーターパンカード」でショッピングすると、ご利用額の0.5%が信組業界の選定したチャリティ関連諸団体やロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティに寄付されます（カードご利用者に負担をかけることはありません）。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に、さらに世界の病気の子供たちに役立てられます。

しんくみの日週間(9月1日から9月7日)



カボチャの重量あて



交通指導



クリーン活動

地域貢献



飢肥城下まつりへの参加



商工会との連携

第一勧業信用組合との提携



平成29年7月11日、第一勧業信用組合（東京都新宿区）と相互扶助の精神に基づき、相互に連携・協力して地域社会の発展や組合員の幸せに一段と貢献するために連携協力に関する協定を締結しました。この連携により、組合員の事業の相互利用促進、販路拡大、利便性向上を支援し、地域の産業振興に寄与することにより地域貢献・地域活性化を図っていきます。具体的には物産展などを利用し、地元産品を幅広く紹介するとともに、商談やビジネスマッチングも行っています。

「日南・串間地域経済生き生きプロジェクト」の発足



平成29年9月1日営業地区内の10社と「日南・串間地域経済生き生きプロジェクト」を発足させました。相互扶助の精神に基づき、プロジェクトに積極的に参加・協力し、組合員が行う事業の相互利用の促進、販路の拡大などを通じて地域経済への貢献・活性化を図ることを目的としています。具体的には、参加企業と組合内企業との相互利用、販路拡大、商品開発、創業・転業の連携協力、組合員の利便性向上、事業所職員の研修、技術の向上などを目指して協力を行ってまいります。

その他の出来事

- 平成29年 4月 3日 ジャックス提携「マイホーム優遇フリーローン・アシスト」
「マイカーローン・ネクスト」発売
- 平成29年 4月25日 金融円滑化に対する当組合の取組みを公表
- 平成29年 6月23日 総代との意見交換会の開催
- 平成29年 7月11日 第一勧業信用組合と連携協定締結
- 平成29年 7月31日 2017版ディスクロージャー誌の公表
- 平成29年 9月 1日 「日南・串間地域経済生き生きプロジェクト」発足式
- 平成29年 9月 8日 「宮崎県南部信用組合からのお知らせです!!」ポスターの作成
及び取引先事業所への掲示

総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,728名(29年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

総代の選出方法、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

(1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、各地区毎に自ら立候補した方もしくは地区内の組合員から推薦された方の中から、その地区に属する組合員により、公平に選挙を行い選出されます。

なお、総代立候補者の数が当該地区における総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っておりません。

(2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年となっております。なお、当組合は地区(選挙区)を営業店単位に3つの地区に分け、総代の選出を行っています。

総代の定数は110名以内と定め、地区別の定数は、地区の組合員と総組合員数の按分比により算出しております。(平成29年3月31日現在の組合員総数は4,728人)。

■本 店 定数 52名

(敬称略、順不同)

総代氏名	阿部洋二③	安藤勝弥◆	岩満ひとみ②	池田義次⑥	伊知地康男◆	市元和敏◆	市元由孝⑥
	岩下かよ子②	河野賢二④	河野憲二③	門川重喜◆	神前信正⑥	川崎勝宜◆	坂元謙一⑥
	河野和文③	鈴木安士④	高橋三二④	川野好幸③	桑山弘昭④	斉藤 斉④	塚本又義⑤
	阪元忠徹⑤	永倉 勲②	野崎公洋⑨	竹本政憲③	田中恵山②	谷端恒生④	福井清水⑤
	時任俊一⑥	福山良平④	藤浦 弘④	橋本きい子⑤	濱川修一④	平木俊一⑤	森本克久⑥
	福井忠敏③	安竹 博⑤	山内良子②	山口直嗣⑦	松浦重文②	松田謙一郎⑥	山下秀則⑧
	矢越祥一⑥	吉倉隆一④	東 修①	米倉廣敏⑥	渡辺浩希④	山倉定雄④	舟井 明①
	山下清春⑤	山口正信①					

■串間支店 定数 33名

(敬称略、順不同)

総代氏名	荒川政文③	有嶋由紀夫②	石上昭夫⑤	吉田 巧③	江藤穂奈美③	江藤亮一④	海江田 暁③
	加藤裕久⑦	川田好弘◆	喜多祥一②	金川正美⑦	黒木茂樹◆	川崎 勉①	世良田義人⑦
	代口 修⑦	橘 保臣◆	立本岩実◆	立本昌富◆	田中安孝◆	谷口共一◆	津路博樹◆
	土居 亨③	富山真理子③	中村省吾②	西谷辰盛◆	西村武和◆	豊饒彰彦③	本田正平⑦
	松下富男⑥	松本英敏◆	森 健一郎③	柳田憲治⑥			

■日南支店 定数 25名

(敬称略、順不同)

総代氏名	池田徳浩⑥	石元 厚⑥	安藤章吾①	鬼下二男⑥	金丸正一③	河野東一郎⑦	木下匡巨◆
	黒木新一◆	入中英雄①	坂本嘉平次⑤	谷脇逸郎⑧	寺坂早枝②	井上勝吉①	中津憲太郎②
	中津良光④	深水洋史⑦	星野隆幸⑦	村田實生⑥	築瀬 太②	山下貴史①	由地正男⑥
	河野典康①	坂元まゆみ①	長友則士①	武藤卓史①			

(注1) 氏名の後に就任回数を記載しております。

(注2) 就任回数が10回を超えている場合は◆で示しております

(注3) 氏名開示の同意を得られていない総代に関しては、「** **」と表示しております。

宮崎県南部信用組合からの お知らせです!!

大変お得ですよ〜♪

企業にお勤めの皆さまへ
うまくお金を貯めて必要な資金を提供します

ご利用いただける商品

1. 教育ローン
2. マイカーローン
3. 住宅ローン
4. 定期積金

組合員の加入が
条件です

カードローン&定期積金のセット商品

しんくみカード「かけるくん」

いつでもお気軽に

当組合及び提携金融機関のATMでお引出しおよび
一部金融機関にてご返済ができます。

保証人は
不要です

ご融資利率は
年
4.5%
です

積金の満期で
ご返済され、
低利で安心して
ご利用頂ける
カードです

お手続き簡単

印鑑証明等の書類は
必要ございません

「カーライフローン」

「夢応援団」

Web仮審査24時間
受付中!

原則として最優遇利率を
優先して適用いたします。

最優遇金利

1.5%

金利引き下げ実施中!

お問い合わせは下記営業店、または渉外担当者へお気軽に!

Shinkumi Bank

信用組合

しんくみ

出会い!ふれあい!信用組合!

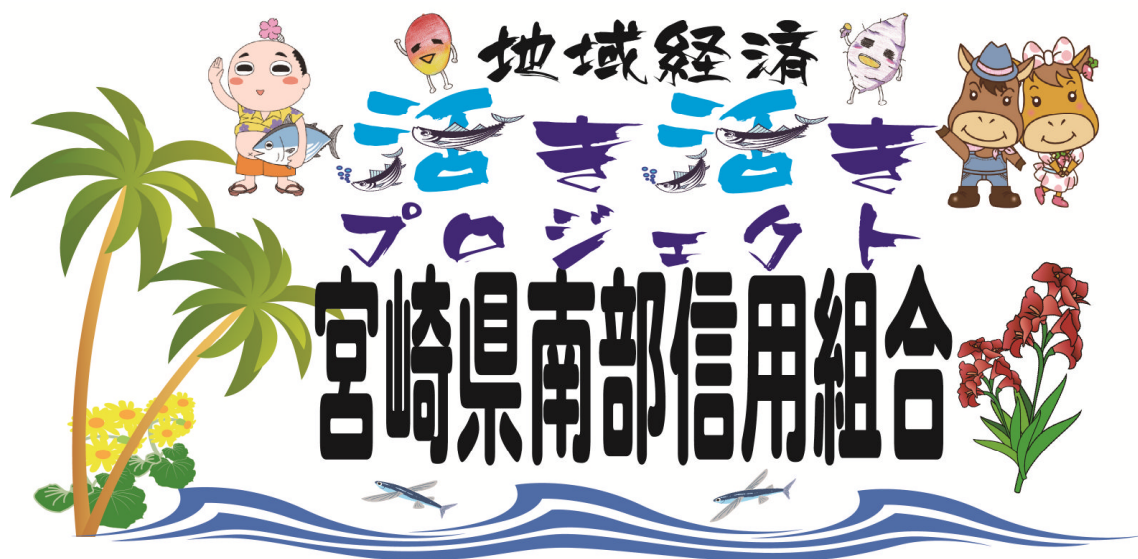
宮崎県南部信用組合

<http://www.m-nanbu.shinkumi.jp>

本店 64-0204

串間支店 72-0334

日南支店 24-0205



Shinkumi Bank



しんくみ

ちかくにいるから、
チカラになれる。

宮崎県南部信用組合

〒889-3204

宮崎県日南市南郷町中村乙8241番地2

TEL: 0987-64-0204 FAX: 0987-64-3844

ホームページ: <http://www.m-nanbu.shinkumi.jp/>